

No. 1396

文化財を大切に

— 東京・池上 —

毎年1月26日は「文化財防火デー」になっています。この日東京大田区にある池上本門寺で大規模な消防訓練が行われました。「重要文化財の五重塔から出火」を想定に行われた訓練ではまず、僧りょらの自衛消防隊が出動。けさを消防服に着がえて実践しながら大奮闘です。更に「火の手が五重塔上部に燃え広がった」との想定で大森消防署から7台の消防車と約70人の消防隊員がかけつけ一斉放水。出火のあいずから約10分五重塔はみごとに水でおおわれた。国民の財産でもある尊い文化財を火災から守るため我々ひとりひとりが日頃から十分注意したいものです。

日展幕開く

— 愛知・名古屋 —

第12回日展がいま愛知県名古屋市の愛知県美術館で開かれています。この名古屋展には全国の入選作品約2,500点のなかから、日展を代表すると思われる作品300点と東海地方の地元作品260点が展示されています。日展は日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書道の五科に別れていますがどの部門も日本を代表する作品だけに訪れた人々はため息の連続です。この展示会は2月12日まで開かれることになっています。

鈴木首相、ASEAN歴訪

東南アジア諸国連合(ASEAN)5ヶ国を歴訪した鈴木首相一行は、1月8日最初の訪問国フィリピンのマニラ空港へ。リサール記念碑に献花した後、マラカニアン宮段での首脳会談に臨みました。会談では、日本からの経済協力やカンボジア問題が話し合われました。一部学生の不穏な動きが予想され、厳戒体制のジャカルタ。インドネシアのスハルト大統領との会談では、原油などエネルギー問題で成果を上げました。インドネシアで70才の誕生日を迎えた鈴木首相は、スハルト大統領からお祝いのゴルフに誘われ、しばし、忙しい公式日程から解放されました。

舟で世界第3の港シンガポール湾を視察した一行。マレーシアではフセイン・オン首相と会談、借款480億の追加供与を合意しました。17日、一行は最後の訪問国タイへ。バンコク空港ではプレム首相らの盛大な歓迎式を受けました。日本とも何かとゆかりの深いタイでは、三島由紀夫の小説で有名になった暁の寺など名勝を見学したり、豪華船に乗ってのメナム川の川下りなど、歴訪の疲れをいやしました。

5ヶ国歴訪を終えた首相一行は、最後に内外の記者会見に臨み、「ASEAOと共に歩む日本」を強調しました。